

## インターネット検索

JJ1SXA 池

皆さん、インターネットで Google や Yahoo その他の検索サイトはしょっちゅう使っていることでしょうか、検索サイトばかりでは無く、辞書も色々使えて、国語辞書、英語辞書、果ては百科辞典等も、もう紙の印刷書籍は必要無くなり、本当に便利な世の中になったものです。

先日、ある友人と話をしていた、えっ〜とびっくりしました、友人は、無線関係の人ではありませんし、当然？かなりの年配者(私よりは少し若いですが…)

Google の検索サイトで、中々思うような結果を得られないので、余り使わないことにしているとの話です。

どのように使っているか聞いてみたら、普通に検索語句を検索ボックスに入力し、Enter キーを押しているとのこと。

ここまでは、当たり前の話ですが、検索語句を複数入力したり、その他の方法を試したりは一切していない、何か難しそうなので、馬鹿の一つ覚えでやっていますとのこと、今の検索サイトは、進化していて大変便利な検索方法はいっぱい、そんな使い方では勿体無い、いくつか教えるので、試してくださいよとなりました。

薦めた内容を一部列挙します、先ずは、「**複数の検索語句を使用すること**」、「**英語の大文字と小文字は区別されない**」、これは今までは大文字・小文字が混じった検索語の入力に「Shiht」キーと「Caps Lock」キーで切り替えながら打っていたが面倒くさいと聞いたので、切り替えは無駄であることを教えたのでした(ついでに、普通の文章入力で大文字・小文字の切り替えは、「Shiht」キーを押しながら入力すれば良いことも教えました)。

後は、「**フレーズ検索**」の時は、検索語句を二重引用符(”)で囲む方法とか、「**除外キーワード**」の件、これは、検索語句に複数の意味がある場合、避けたい方の単語の前にマイナス記号(-)を付けると良い(この場合、マイナス記号の前にスペースを入れることを忘れないこと)といったことその他、「**I'm Feeling Lucky**」キーボタンをクリックすると、検索結果の中で最も関連性の高いウェブサイトへ直接移動しますといったようなことです。

他にもありますが、この 4 つを知っているだけでも今までとは大きく違い、思うような結果を得られないというようなことは言わないで済むでしょうとっておきましたが、その後、「インターネットの検索は凄い！」と言ってきました。

全て、皆さんご存知の内容だと思いますが、試していなかった内容があればぜひお試し下さい。

これは、1 月時点で書いていますので、本稿をお読みいただく頃には、もっと機能が追加されているかも知れません。